

2025年6月期 第3四半期

決算説明資料

前田工織株式会社

東証プライム:7821

目 次

1. 2025年6月期 第3四半期 決算の概要		3
2. セグメント別決算概要		10
3. 2025年6月 通期業績予想		15
4. 当社の役割と責任(パーパス)		28
5. MDKグループ中長期ビジョン グローバルビジョン∞ -PART II -		32
6. 会社概要		37

1

2025年6月期 第3四半期 決算の概要

第3四半期 決算ハイライト

売上高

47,558 百万円

通期計画
進捗率76.7%

粗利益

18,286 百万円

前期比増減率18.6%

営業利益

10,152 百万円

通期計画
進捗率84.6%

EBITDA

12,672 百万円

通期計画
進捗率82.8%

経常利益

10,227 百万円

通期計画
進捗率85.2%

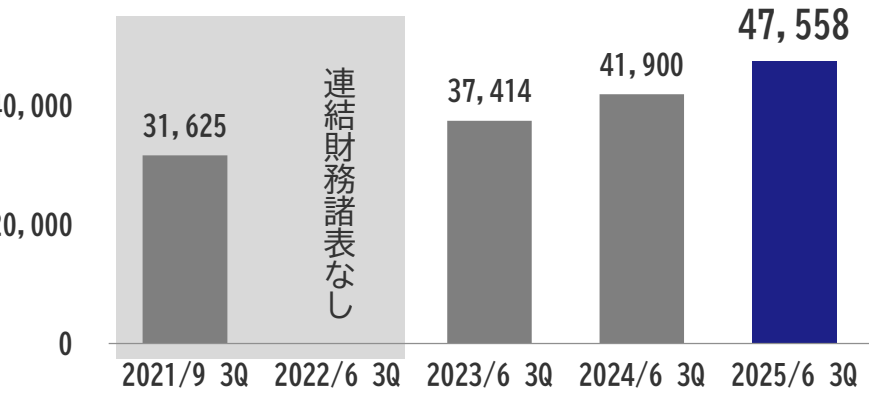
四半期純利益

7,004 百万円

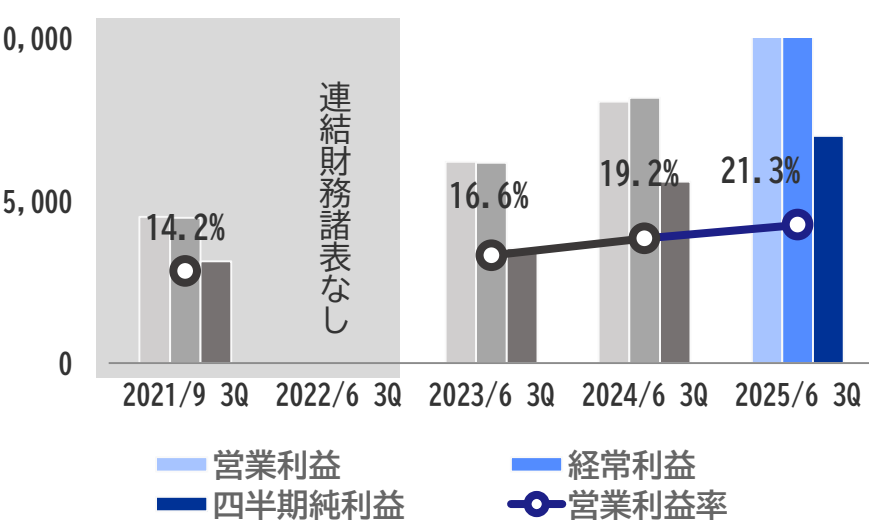
通期計画
進捗率83.4%

連結決算サマリ

売上高



利益

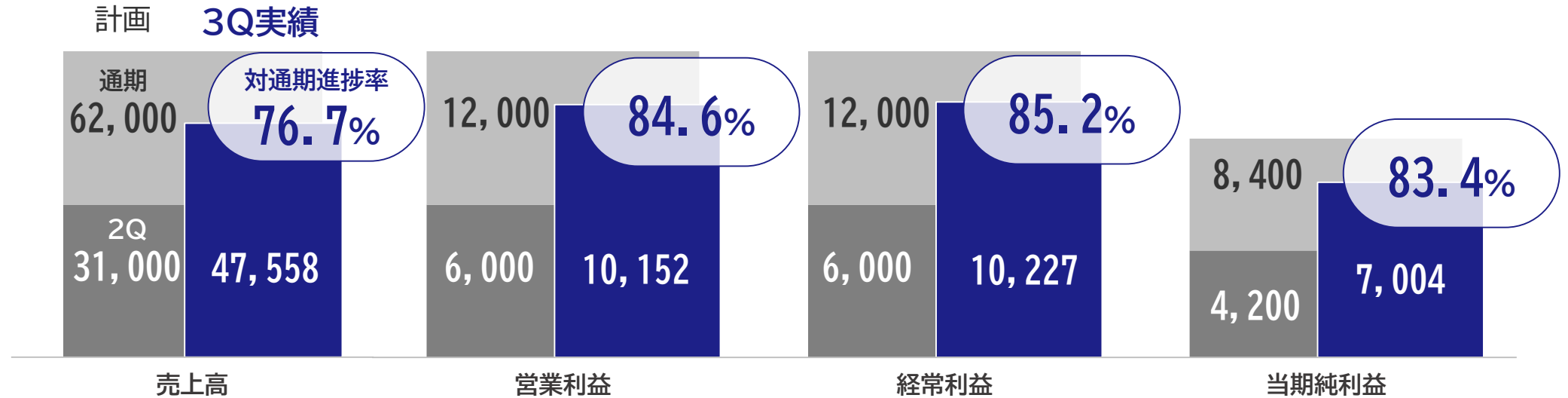


	2024年6月期 3Q		2025年6月期 3Q		
	実績	売上比	実績	売上比	増減率
売上高	41,900	—	47,558	—	13.5 %
営業利益	8,058	19.2 %	10,152	21.3 %	26.0 %
E B I T D A	10,485	25.0 %	12,672	26.6 %	20.9 %
減価償却費	2,427	5.8 %	2,520	5.3 %	3.8 %
経常利益	8,175	19.5 %	10,227	21.5 %	25.1 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,591	13.3 %	7,004	14.7 %	25.3 %



※決算期変更により、2021/9期の第3四半期の業績の期間は3/21～6/20です。

計画と実績値との比較

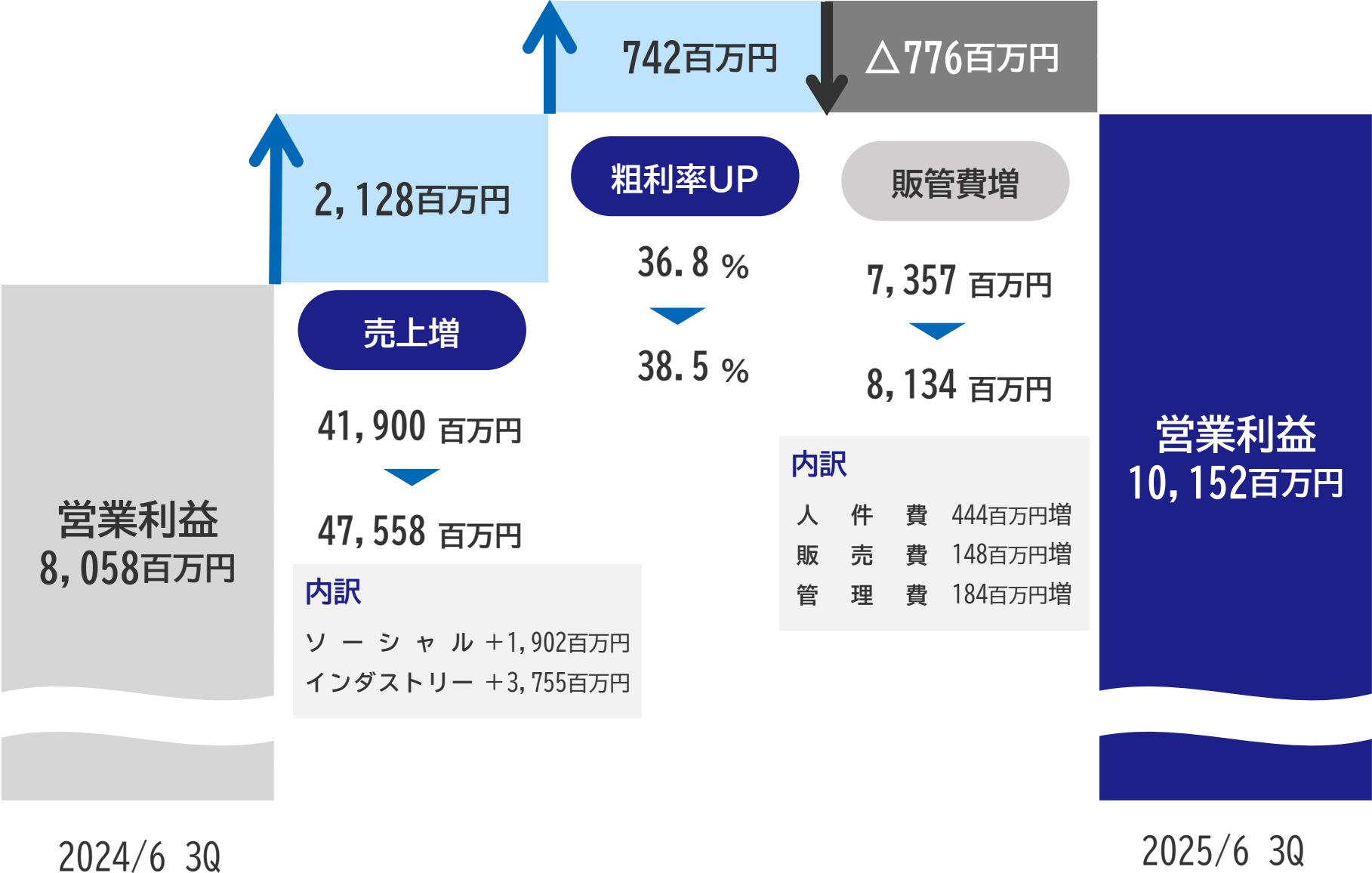


2025年6月期	2Q 計画達成率	3Q実績	通期計画※2	
			計画	通期進捗率
売上高	104.9 %	47,558	62,000	76.7 %
営業利益	119.2 %	10,152	12,000	84.6 %
E B I T D A ※ 1	115.8 %	12,672	15,300	82.8 %
経常利益	120.4 %	10,227	12,000	85.2 %
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	117.6 %	7,004	8,400	83.4 %

※1: EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれんの償却額

※2: 2025年2月14日付で通期計画を上方修正しております。

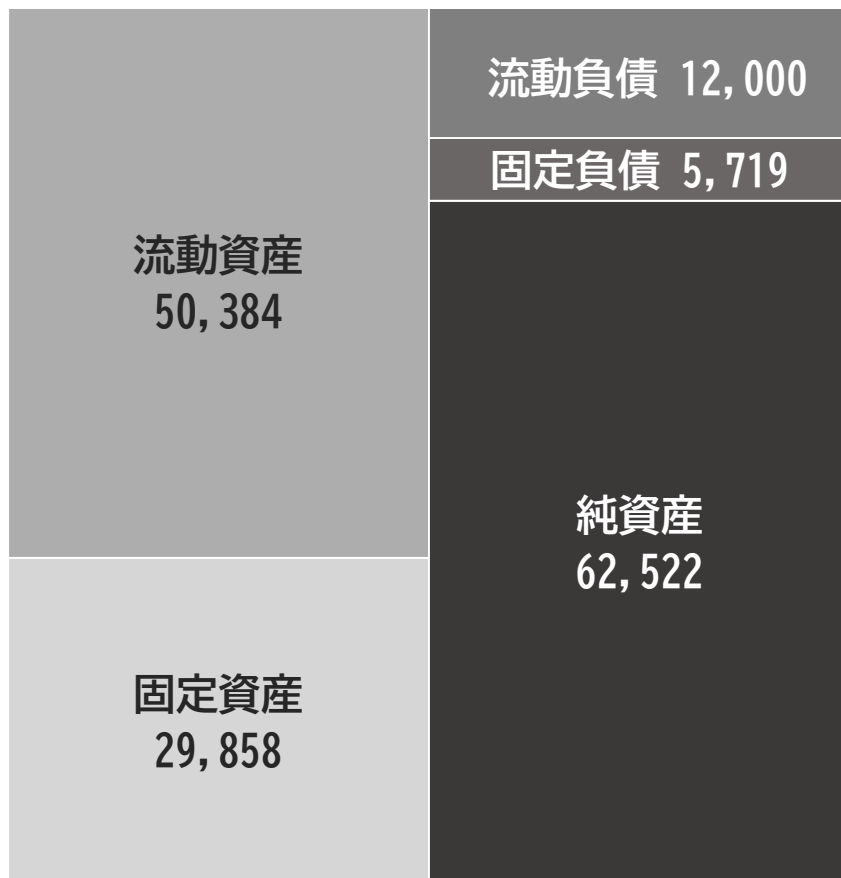
営業利益の増減要因



財政状態

(単位:百万円)

総資産 80,243百万円

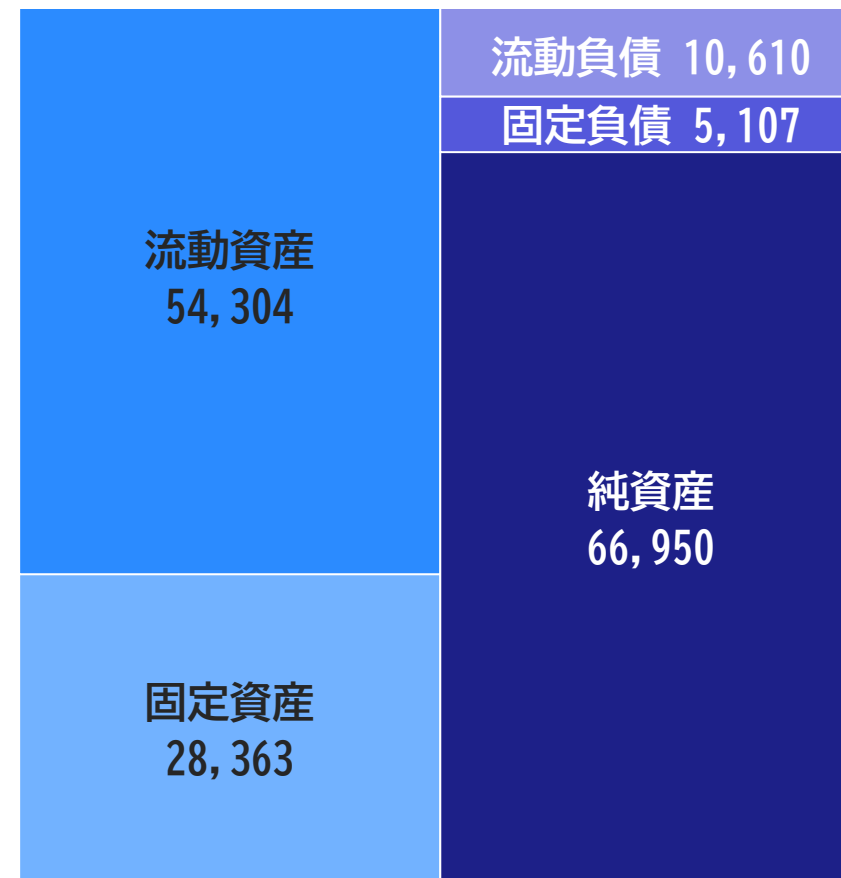


資産

負債・純資産

2024/6 期末

総資産 82,667百万円

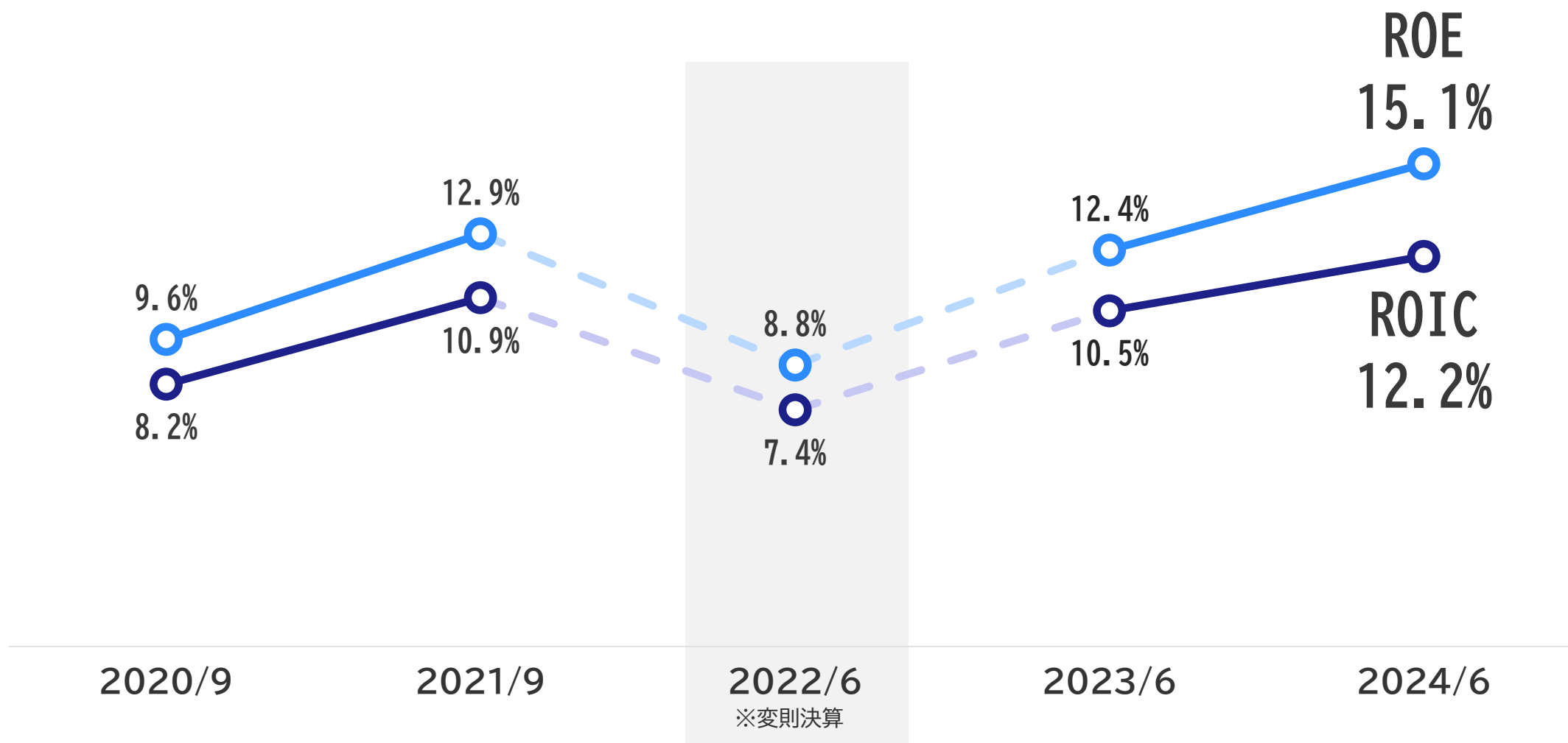


資産

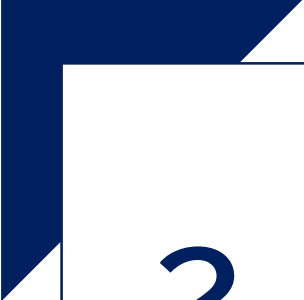
負債・純資産

2025/6 3Q末

経営指標 – ROE・ROIC推移



※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間です。



2

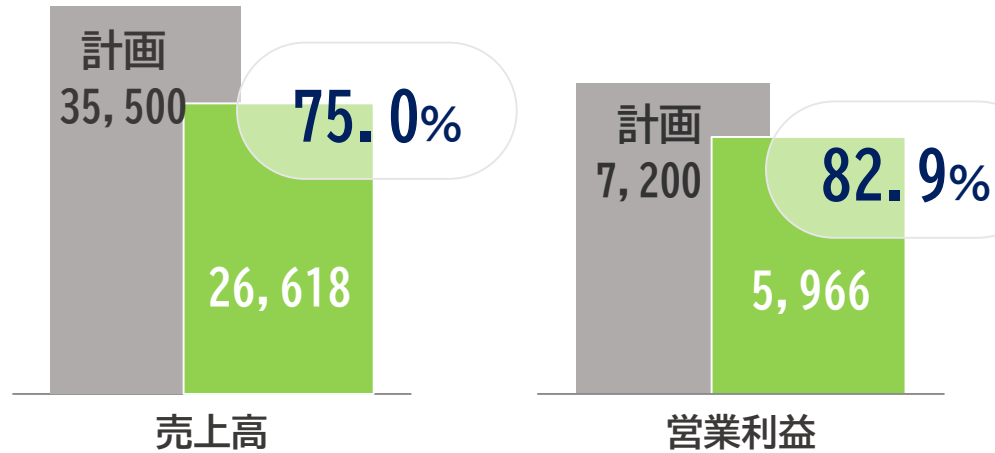
セグメント別決算概要

セグメント別決算概要

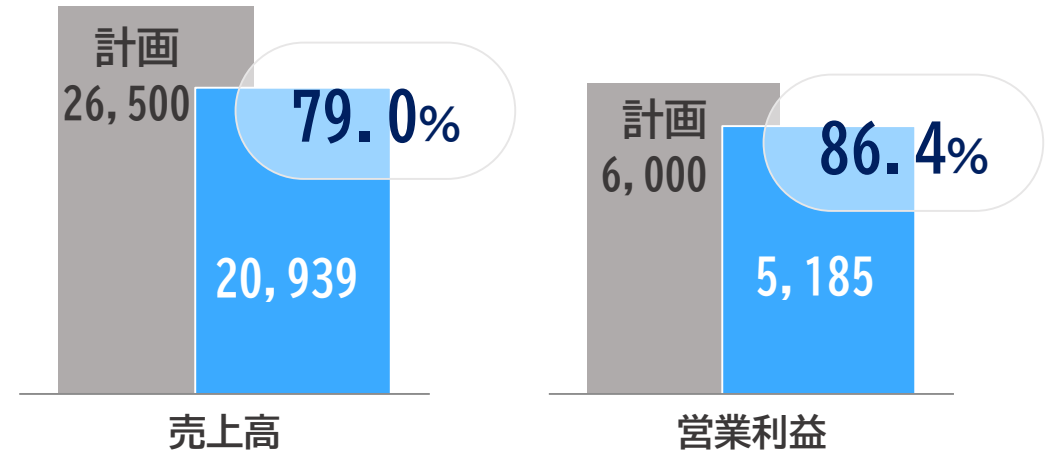
		2024年6月期 3Q 実績			2025年6月期 3Q 実績			
		金額	営業利益率	構成比	金額	営業利益率	構成比	増減率
売上高	ソーシャル インフラ事業	24,715		59.0%	26,618		56.0%	7.7%
	インダストリー インフラ事業	17,184		41.0%	20,939		44.0%	21.9%
	合 計	41,900		100.0%	47,558		100.0%	13.5%
営業利益	ソーシャル インフラ事業	5,385	21.8%	60.7%	5,966	22.4%	53.5%	10.8%
	インダストリー インフラ事業	3,479	20.3%	39.3%	5,185	24.8%	46.5%	49.0%
	小 計	8,865	—	100.0%	11,151	—	100.0%	25.8%
	全 社 ・ 消 去	△ 807	—	—	△ 999	—	—	—
	合 計	8,058	19.2%	—	10,152	21.3%	—	26.0%

セグメント別計画に対する進捗率

ソーシャルインフラ事業



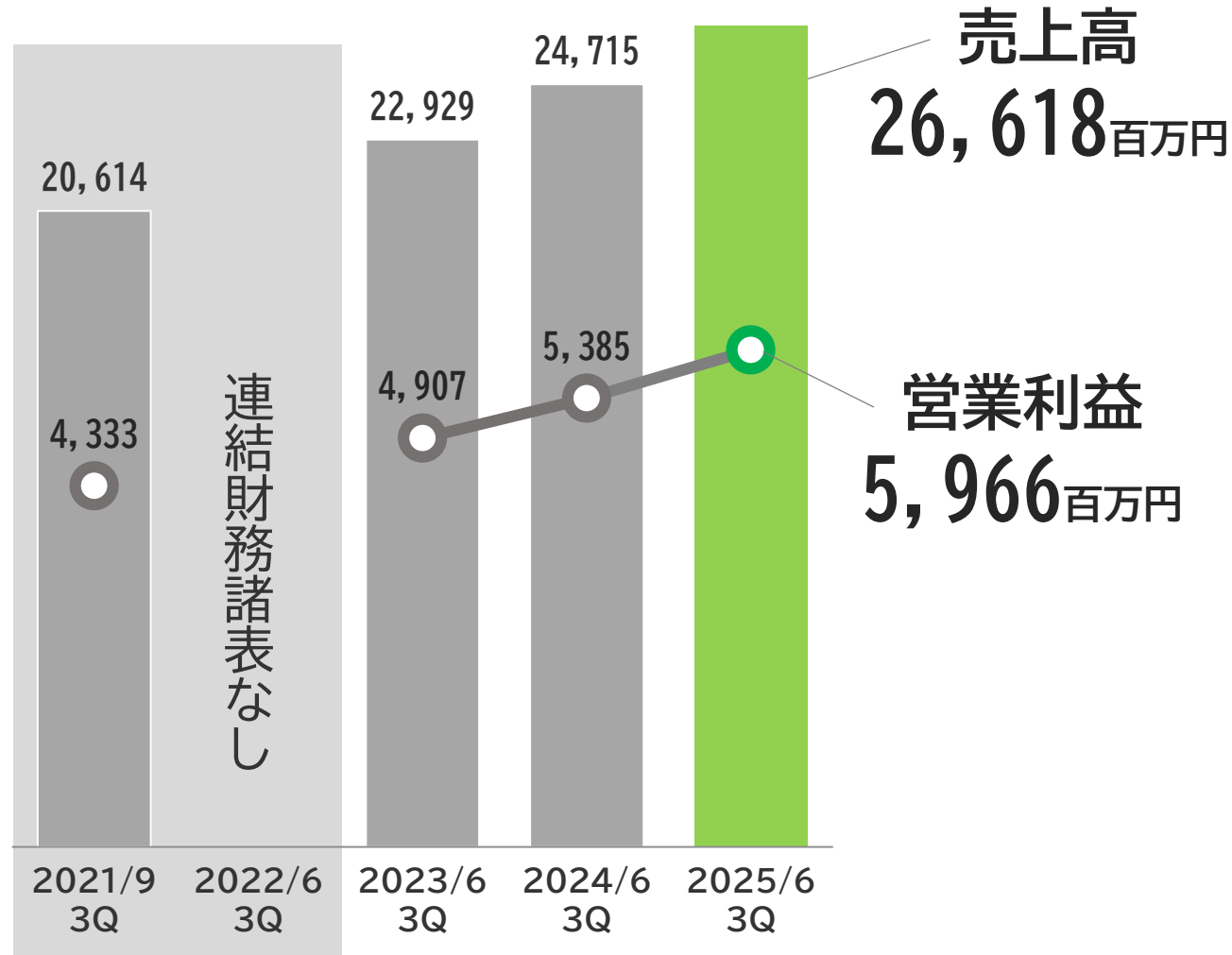
インダストリーインフラ事業



2025年6月期

2025年6月期		売上高	3Q実績	計画(通期)		営業利益	3Q実績	計画(通期)	
				金額	進捗率			金額	進捗率
ソーシャルインフラ事業			26,618	35,500	75.0 %		5,966	7,200	82.9 %
インダストリーインフラ事業			20,939	26,500	79.0 %		5,185	6,000	86.4 %
全社・消去							△ 999	△ 1,200	—
合計			47,558	62,000	76.7 %		10,152	12,000	84.6 %

セグメント別業績概況－ソーシャルインフラ事業



プラス要因

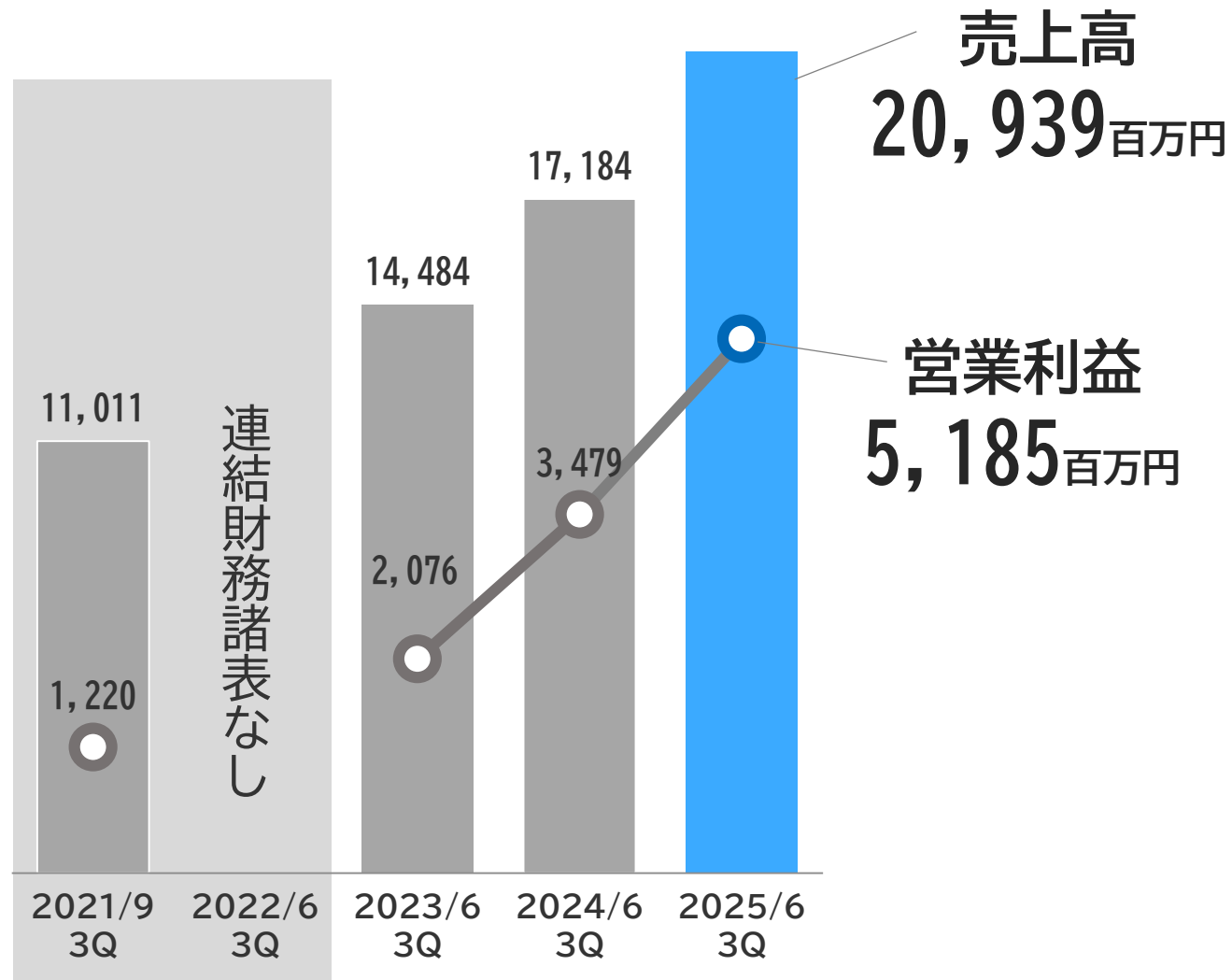
- 主力の公共工事事業において、盛土補強材・河川護岸材等が引続き堅調に推移。
- 子会社の業績も概ね順調で、特に、獣害対策製品、防衛関係製品は堅調で、海外子会社についても安定した受注を確保できている。
- 新たにグループ化した犀工房の業績についても、順調な推移となった。

マイナス要因

- 子会社の未来のアグリにおいて、園芸用ハウスや酪農用製品などの農業資材の受注が伸び悩み、計画未達となった。

※2021/9期の第3四半期の業績の期間は3/21～6/20です。

セグメント別業績概況ーインダストリーインフラ事業



プラス要因

- BBSジャパンの業績は引続き順調に推移し、特にドイツ子会社の増益幅は大きい。
- BBS製造の生産効率化(工場稼働率、自動化、省力化)により、利益率が向上した。
- 未来コーセン福井工場では自販・受託とも順調(ワイピングクロス等)で計画達成。

マイナス要因

- 電力料や原材料価格の高騰によるコスト増加の影響があったものの、売上は回復基調にあり、影響は少なくなっている。

※2021/9期の第3四半期の業績の期間は3/21～6/20です。

3 2025年6月期 通期業績予想

業績予想(連結)

	2024年6月期 実績		2025年6月期			
	2Q	通期	2Q実績		通期計画	
			金額	増減率	金額	増減率
売上高	28,441	55,833	32,530	14.4 %	62,000	11.0 %
営業利益	5,661	10,736	7,152	26.3 %	12,000	11.8 %
E B I T D A	7,234	14,106	8,800	21.7 %	15,300	8.5 %
経常利益	5,473	11,236	7,224	32.0 %	12,000	6.8 %
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	3,760	7,979	4,939	31.3 %	8,400	5.3 %

業績予想(セグメント別)

		2024年6月期 通期実績	2025年6月期	
			通期計画	増減率
ソーシャル インフラ事業	売上高	31,687	35,500	12.0%
	営業利益	6,755	7,200	6.6%
インダストリー インフラ事業	売上高	24,145	26,500	9.8%
	営業利益	5,101	6,000	17.6%
全社・消去	営業利益	△ 1,120	△ 1,200	—
合 計	売上高	55,833	62,000	11.0%
	営業利益	10,736	12,000	11.8%

TOPICS – 三井化学産資株式会社 子会社化完了

2025年4月1日付で三井化学産資株式会社の全株式を取得
併せて商号を「前田工織産資株式会社」に変更

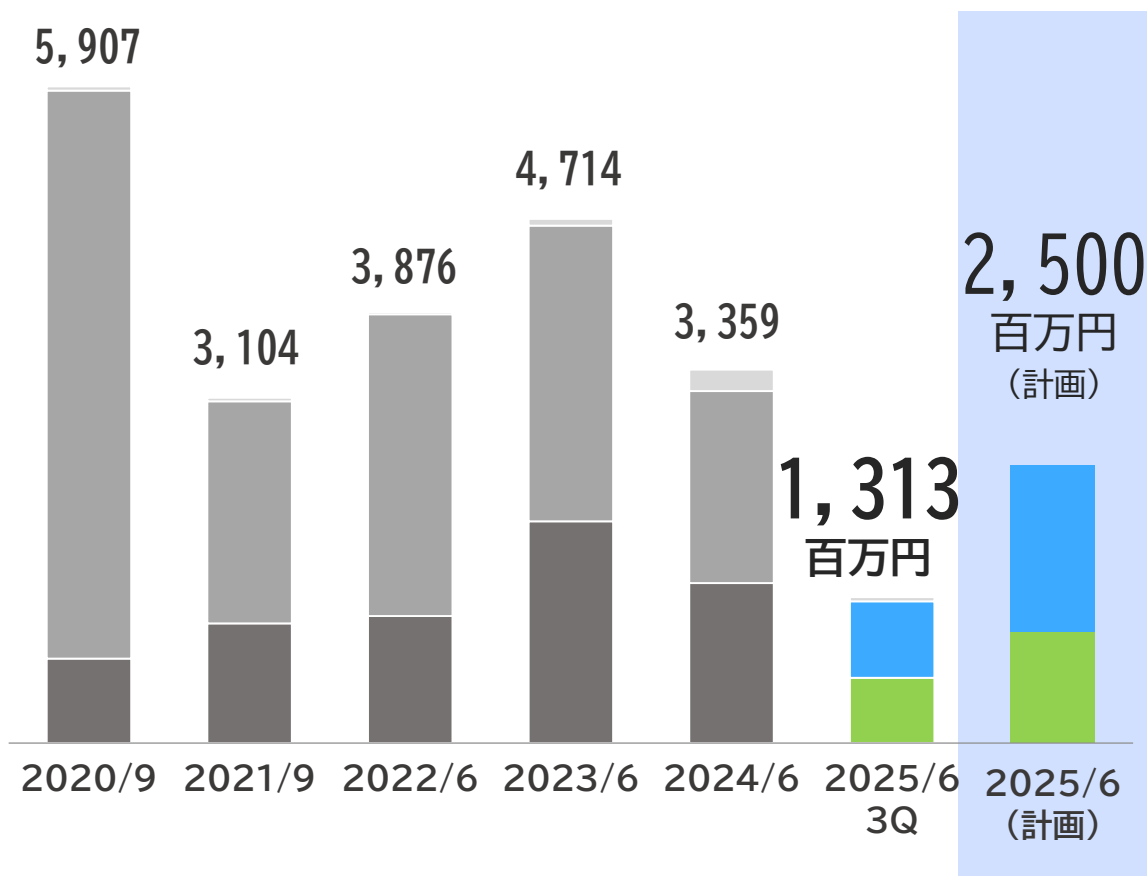
名 称	前田工織産資株式会社
所 在 地	東京都文京区湯島三丁目39番10号(従来どおり)
代 表 者 の 名 役 職 ・ 氏 名	代表取締役会長 前田 尚宏 代表取締役社長 橘 明宏
事 業 内 容	合成樹脂製品、土木資材、建築資材及び配管資材の製造・加工・販売
資 本 金	400百万円
設 立 年 月 日	1964年10月1日
大 株 主 及 び 持 株 比 率	前田工織株式会社100%

設備投資額・減価償却費予想

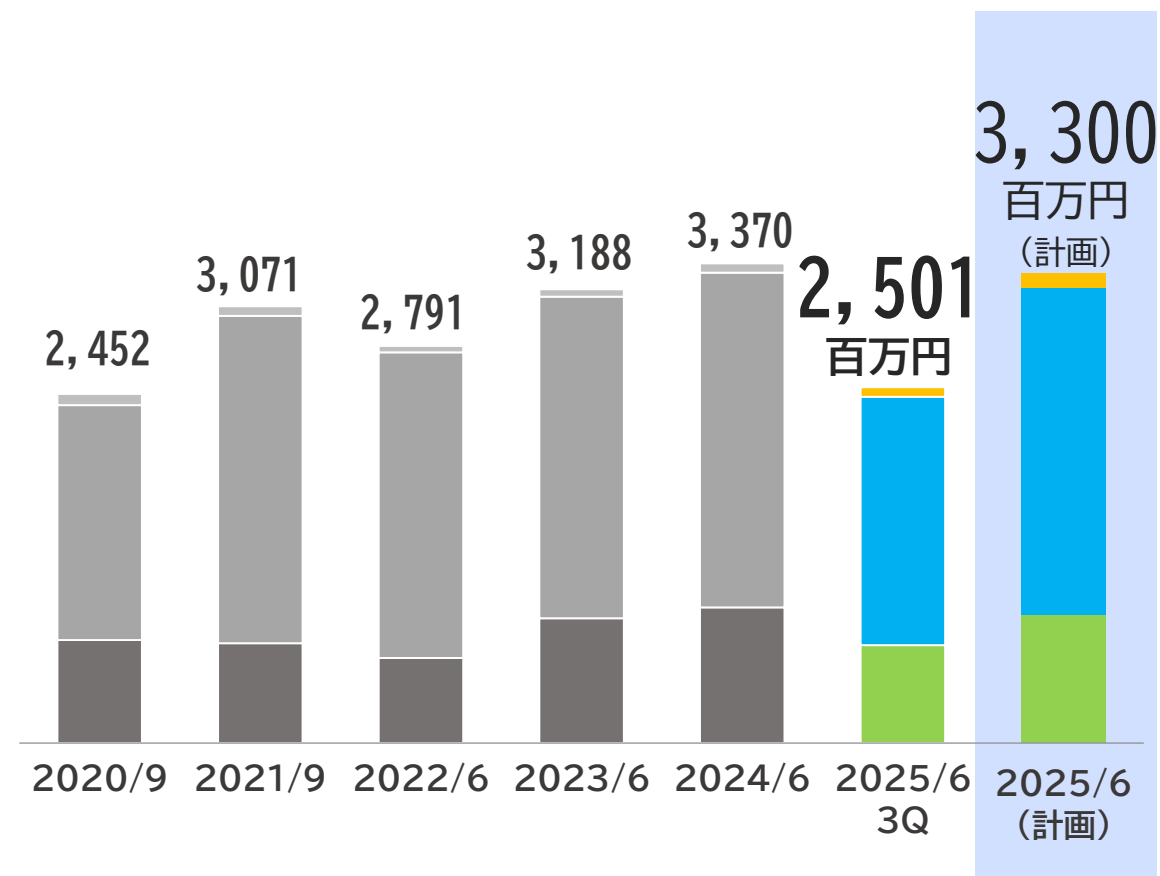
(単位:百万円)

■ ソーシャル
■ インフラ事業
■ インダストリー
■ インフラ事業
■ 全社

設備投資額



減価償却費



※2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間です。

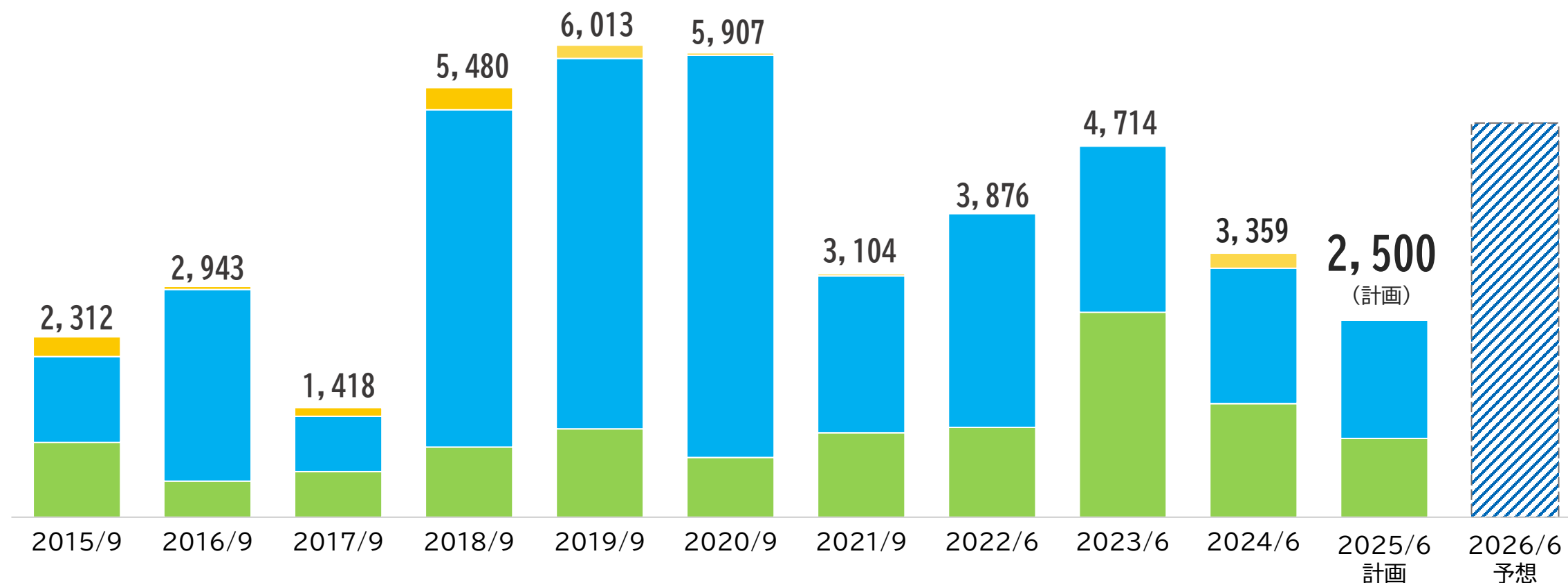
設備投資額の推移

(単位:百万円)

■ ソーシャル
インフラ事業 ■ インダストリー
インフラ事業 ■ 全社

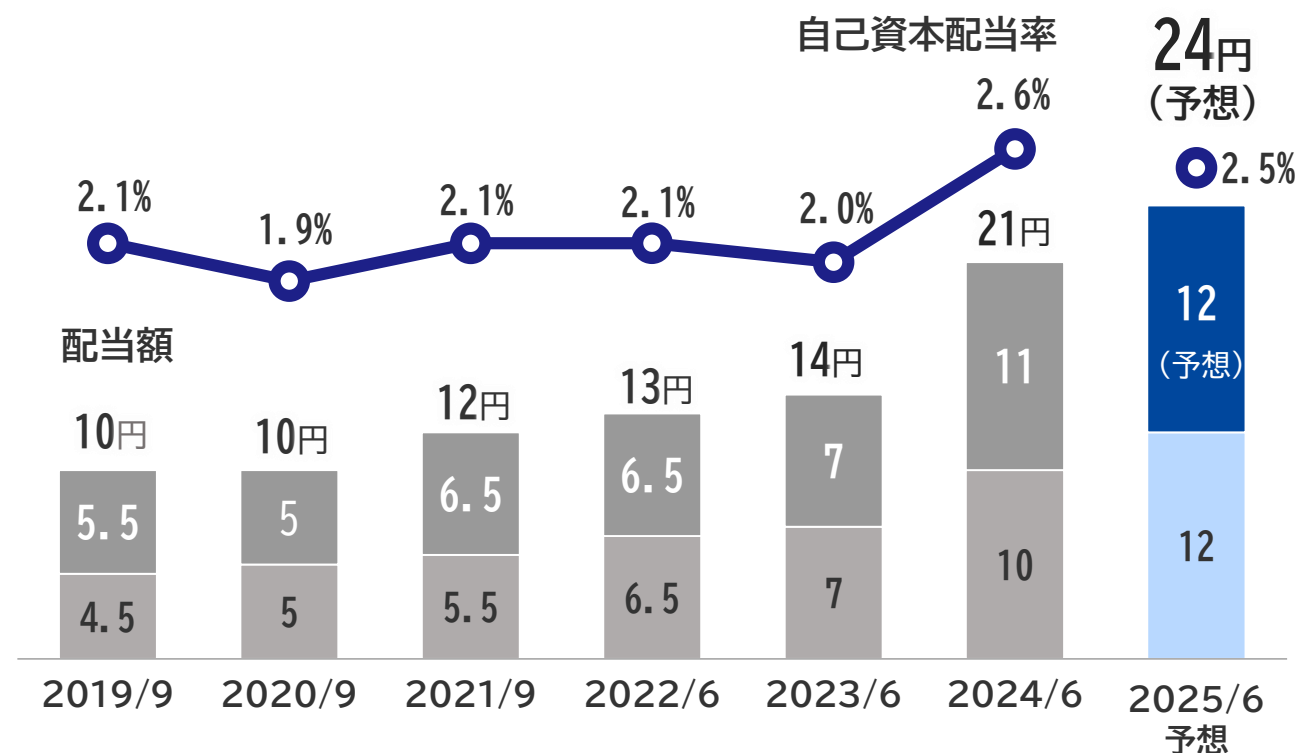
今後も積極的な設備投資を実施

今中計中の予算
150億円



※2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間です。

配当予想



2025/6期

中間 12円 (前年比+ 2円)

期末予想 12円 (前年比+ 1円)

通期予想 24円 (前年比+ 3円)

※1 : 2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。
 ※2 : 2025年2月14日付で配当予想を修正しております。
 ※3 : 2024年7月1日付で普通株1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年6月期以前の配当額は、株式分割の影響を考慮して記載しております。

配当に対する考え方

- ・累進配当の継続 上場以来、**安定的な累進配当**を実施。
- ・剰余金の配当率 (配当性向に加え、長期安定的な目標設定)
DOE(自己資本配当率)を指標とする。



自己株式の取得状況

取得の目的

株主還元の充実及び資本効率の向上を図るため。

取得の内容(概要)

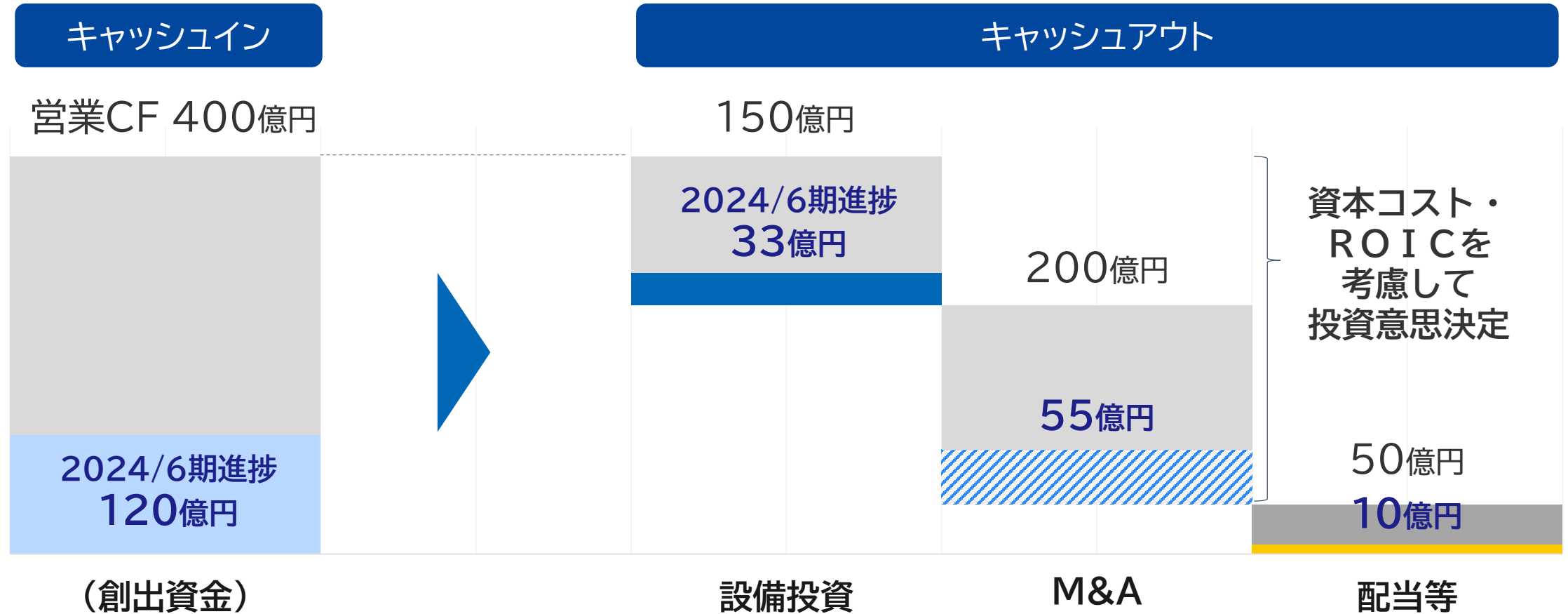
取得しうる株式の総数	100万株(上限)発行済株式(自己株式を除く)に対する割合1.47%
株式の取得価額の総額	20億円(上限)
自己株式取得の期間	2025/2/17~2025/6/30

取得の実績(2025/4末 累計実績)

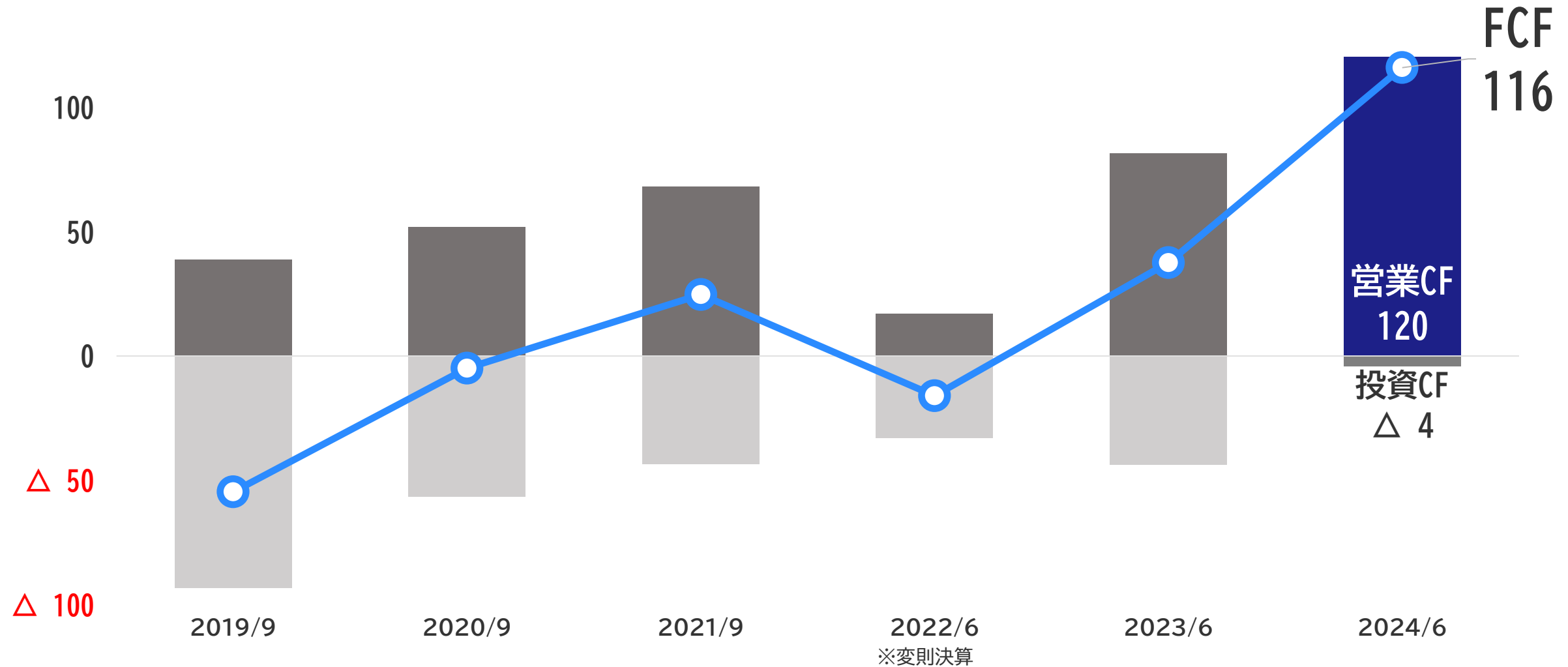
取得した株式の総数	796,100株
株式の取得価額の総額	1,479,620,400円

キャッシュアロケーション

中計PART-Ⅱ-期間(2024年6月期～2027年6月期)合計額(見込み)に対する進捗



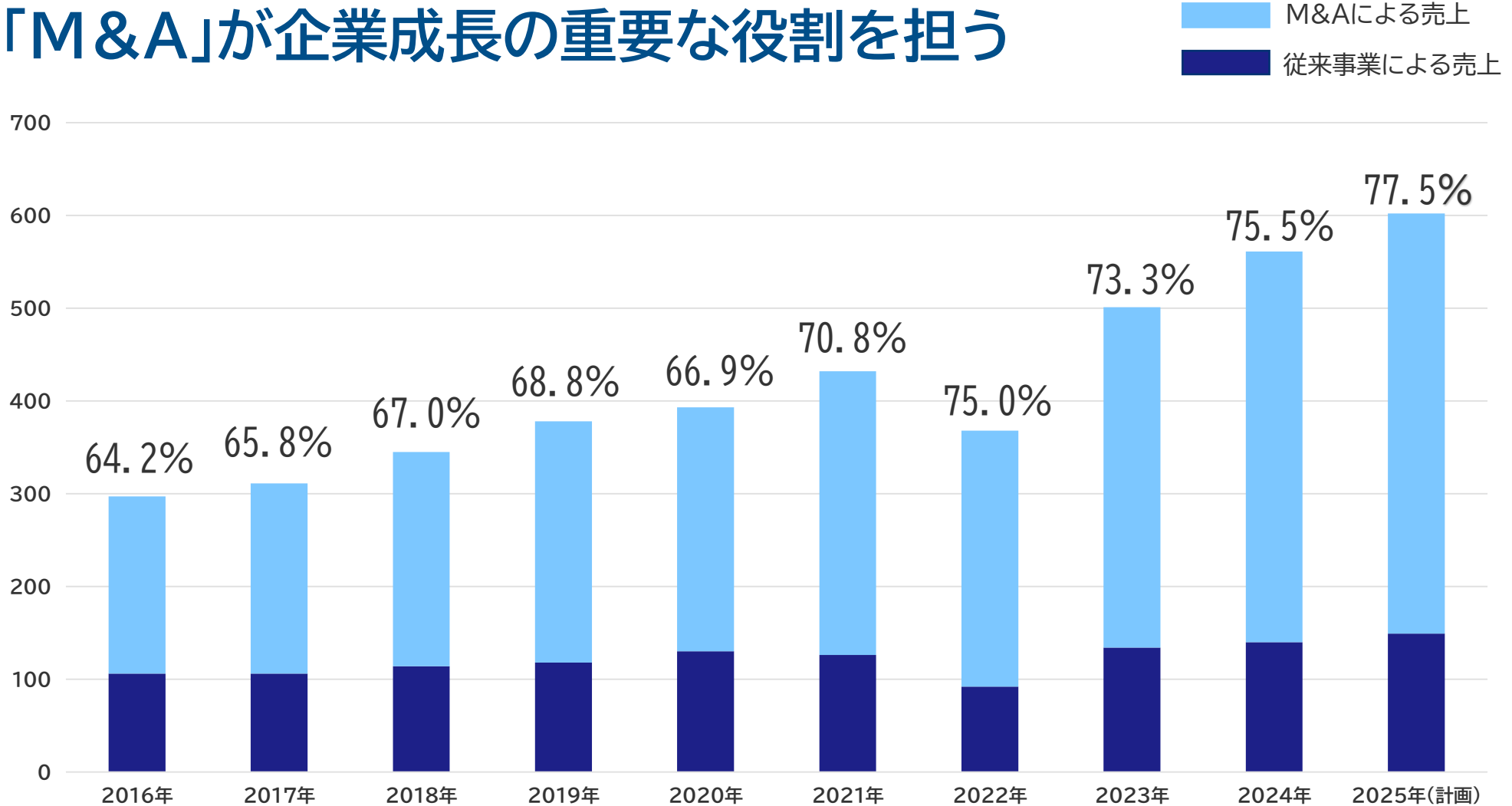
フリーキャッシュフロー(FCF)推移



※フリーキャッシュフロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー－投資活動によるキャッシュ・フロー
※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間です。

連結売上に占めるM&Aの割合

「M&A」が企業成長の重要な役割を担う



※2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

人的資本経営

【目 的】

人材を資本と捉えて**企業価値の向上**を図る。

【背 景】

すべての**社員が戦力**となり、その**能力を発揮** ⇒ そのため成長できる職場の整備が重要

【人材育成方針】

グループ全員への**教育機会の提供**(階層別・部門別・テーマ別の研修の実施)
⇒ **継続的な成長**が期待できる仕組みづくり

【社内環境整備方針】

ハラスメント防止対策の強化
女性特有の健康課題に関する研修 ⇒ 多様な人材の**個性を尊重する企業文化の醸成**

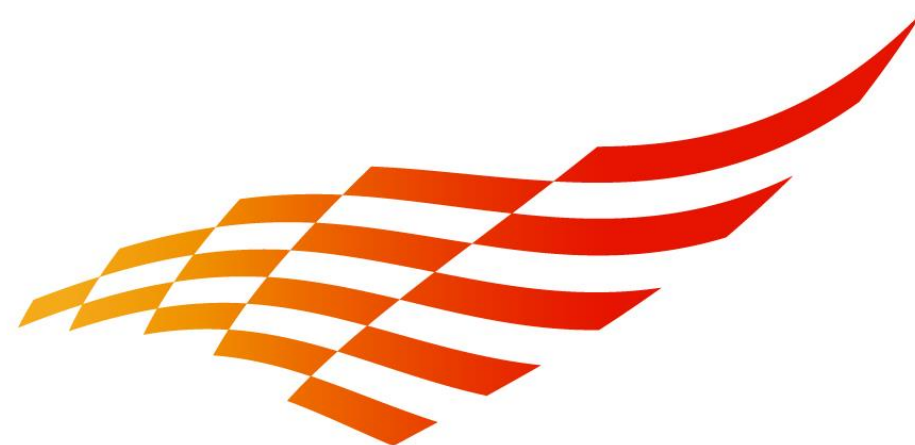
【評 価】

KPIを設定し、**定量的に評価** ⇒ 評価を反映した**報酬**

TOPICS－「健康経営優良法人」に6年連続で認定

【前田工繊グループ健康宣言】

会社は、従業員一人ひとりの
心と体の健康づくりに深く関わり、
積極的に支援していくことを
ここに宣言します。



2025

健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

大規模法人部門

4 当社の役割と責任(パーパス)

防災対策 新たな段階へ

「本気の事前防災」への取り組み

2010年以降、東日本大震災、熊本地震、能登半島地震等の大規模災害が立て続けに発生 → 自民党で「**防災庁**」の検討

防災＝事態対処・事前対策

特に重要なのは**事前対策の強化**

(国土強靱化に向けた新たな対策事業の編成)



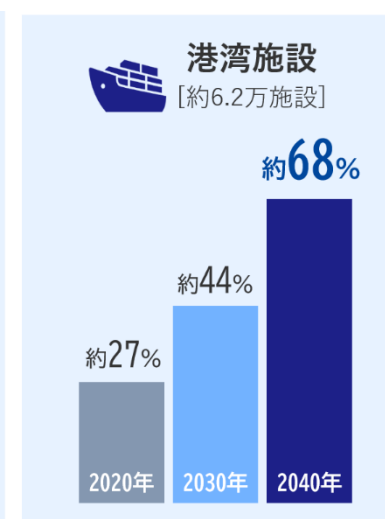
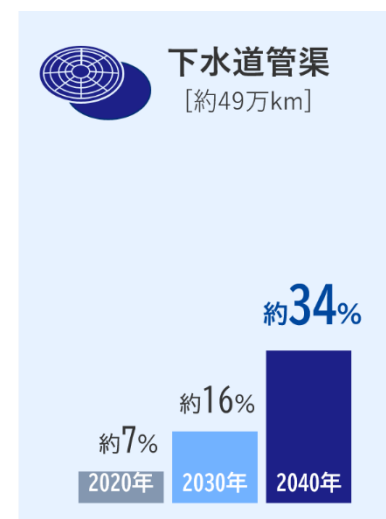
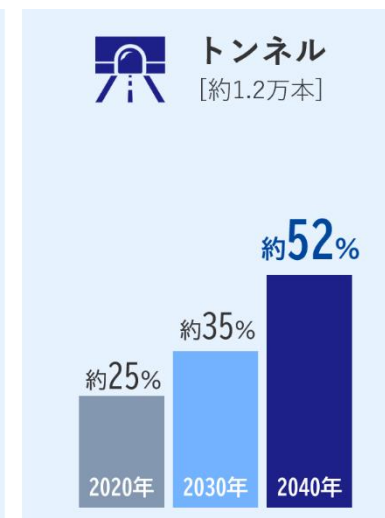
前田工繊グループも

急激な変化に対応した強固な組織
を創っていく



ご参考

建設後50年以上
経過するインフラの割合



国土交通省資料より作成

国土強靱化対策の推移

国土強靱化に向けた事業

防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策

災害時に人命・経済・暮らしを守り支えるインフラ機能の維持

防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策

大規模地震等対策、インフラ老朽化対策、施策のデジタル化

国土強靱化実施中期計画(案)

社会インフラの耐震化等災害耐力の向上、老朽化対策への注力

事業年度

事業規模

2018～2020

約7兆円

2021～2025

約15兆円

2026～2030

約20兆円

+

道路陥没事故を受け
上下水道の老朽化対策

内閣官房資料より作成

能登半島での施工実績

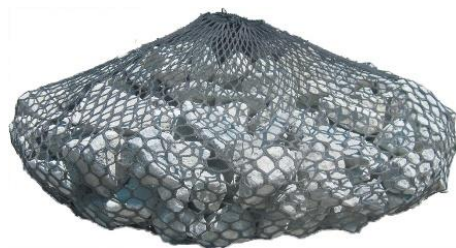
能登半島地震後の大規模水害への対応 ⇒ う回路の設置

使用した製品

耐候性大型土のう
ツートンバッグ



袋型根固め工法用袋材
パワフルユニット



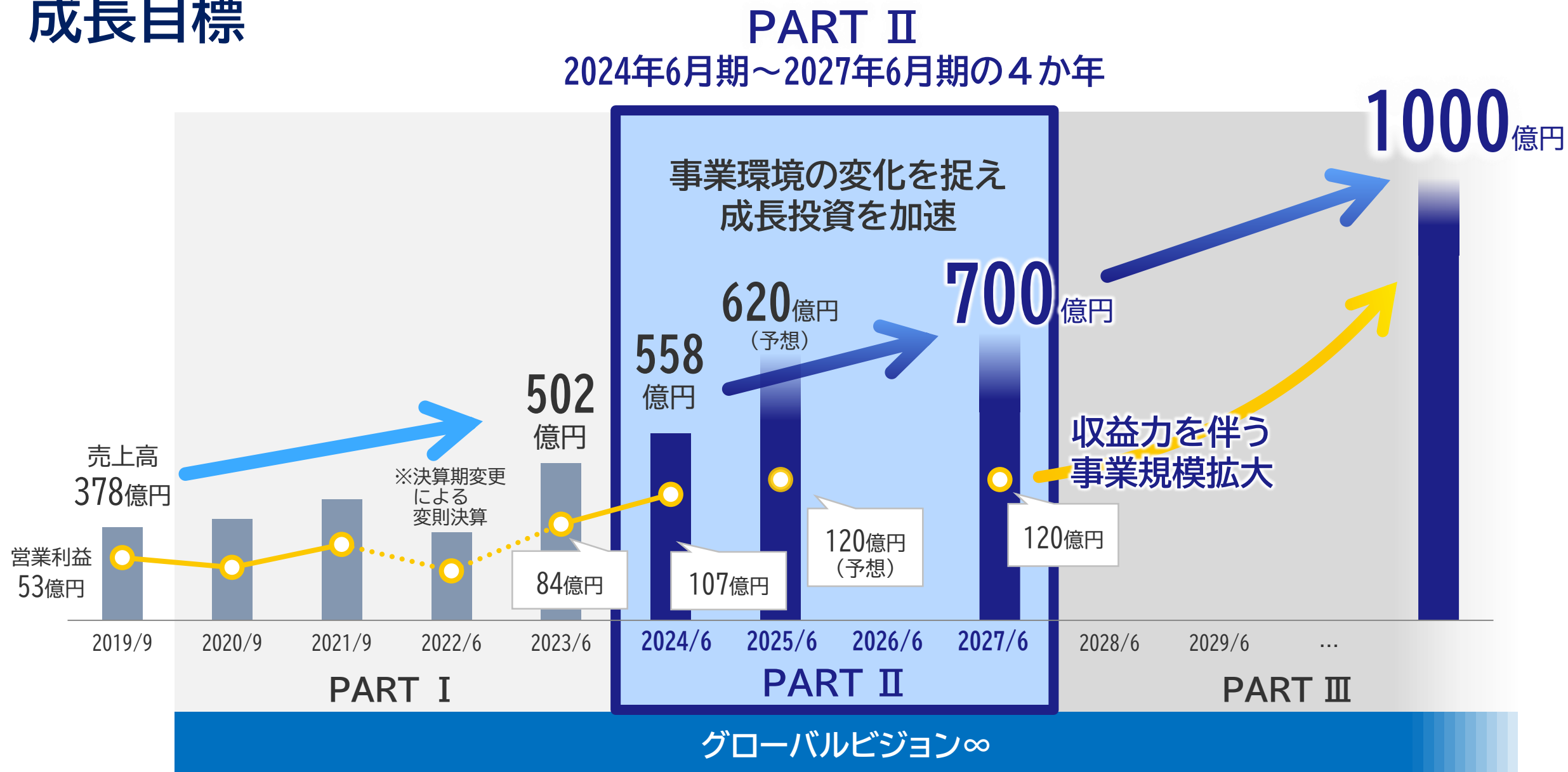
国道249号応急復旧工事



5

MDKグループ中長期ビジョン
グローバルビジョン∞
- PART II -

成長目標



(単位:億円)

連結業績推移(売上高・営業利益)



主要戦略

グローバルビジョン∞ 主要戦略(概要)



既存事業の強化と
新規事業進出

設備投資計画 150億円
(4年間合計)



M&A活用による
事業領域拡大

M & A 投資枠 200億円
(4年間合計)



グローバル
ネットワーク拡充

海外売上比率 30%
(2027年度目標)



ESG+H

- 太陽光発電利用拡大
- エンゲージメント強化

数値目標(2024年6月期～2027年6月期)

	2023年6月期 (PART I)実績	2024年6月期 実績	2025年6月期 計画	2027年6月期 計画
売 上 高	502 億円	558 億円	620 億円	700 億円
営 業 利 益	84 億円	107 億円	120 億円	120 億円
E B I T D A	116 億円	141 億円	153 億円	150 億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	52 億円	79 億円	84 億円	80 億円
R O E	12.4 %	15.1 %	13.0 %	12 %以上



6

会社概要

企業情報

(2025年3月31日現在)

会 社 名	前田工織株式会社		
本 社	福井本社:福井県坂井市春江町沖布目38-3 東京本社:東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA館12F		
代 表 者 名	代表取締役会長 前田 征利 代表取締役社長 前田 尚宏		
創 業	1918年	設 立	1972年
決 算	6月30日	資 本 金	6,422百万円
従 業 員 数	1,636人(役員、嘱託・パート、実習生、派遣を含む)		
発行済株式数	68,080,612株 (うち自己株式 377,475株)		
証 券 コード	7821(東京証券取引所プライム市場)		
単 元 株 数	100株	株 主 総 数	3,764名 (2024年12月31日現在)



福井本社



東京本社

グループ事業内容

ソーシャルインフラ事業

社会のインフラづくり 防災・減災



取扱製品

土木資材、建築資材、配管資材、合成樹脂製品、各種不織布、外壁用防水・保護・仕上げ材、獣害対策製品、園芸用ハウス・農業資材、防衛省天幕、装備品、フィッシュミール・魚油、幼稚園・保育園用備品、遊具 等

インダストリーインフラ事業

産業のインフラづくり 自動車ホイール・産業資材



取扱製品

自動車用高級鍛造ホイール、精密機器製造用ワイピングクロス、各種繊維の加工、丸編製品等

前田工織グループ

ソーシャルインフラ事業

 前田工織  前田工織産資  沖縄コーセン
MAEDAKOSEN VIETNAM  未来のアグリ  未来テクノ
 セブンケミカル  釧路ハイミール  犀工房

インダストリーインフラ事業

 BBSジャパン  未来コーセン
 BBS Motorsport

前田工繊 は **混**ぜる会社です

「人」と「技術」を混ぜる会社です
混ぜると 化学反応が 起きるのです
「イノベーション」は化学反応の「果実」

世界一のイノベーターを目指し
社会のあるべき姿 人間のあるべき姿を
追い求めていきます

企業理念

基本理念

人と人との良いつながりが
すべての基本であり目標です。

経営理念

私たちは 独自の知恵と技術で
持続可能な地球 そして
安心・安全で豊かな社会を創るために
貢献してまいります。

行動理念 【MDK五徳】と【仁】

【知行合一】

1. 人も企業も「真っ直ぐ」生きよう。

義

2. 失敗を恐れず、無限[∞]の可能性に挑戦しよう。

勇

3. 現場へ出て、本質を見抜き、本気で変えよう。

信

4. どこにもないモノを、どこにもない方法で、創り出そう。

智

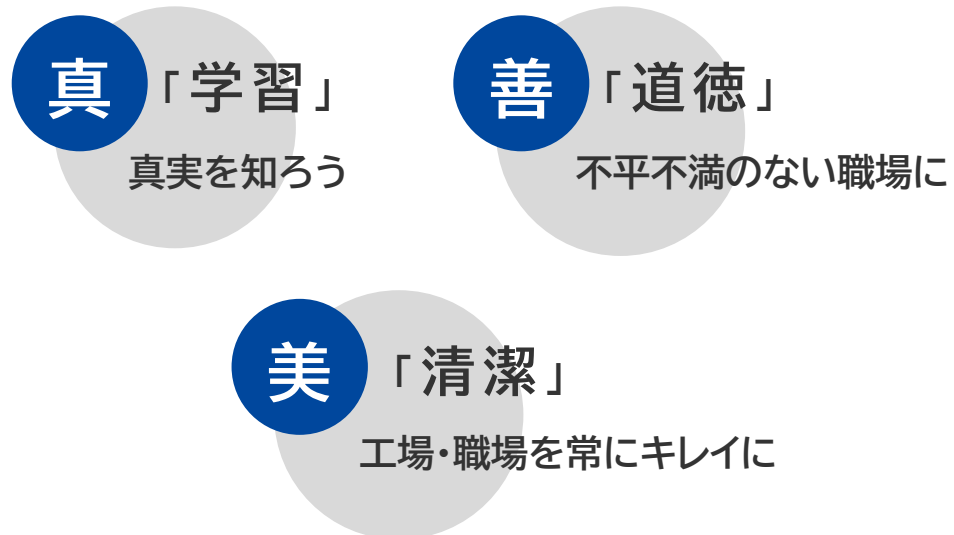
5. 人も企業も学び続けよう。

礼

行動指針・判断基準

行動指針

「真・善・美」の整った会社(組織)づくりへ



判断基準

「SSLQDC」～ この優先順位で判断・行動しよう ～

1 Safety 人の安全と健康

2 Society 地域社会への貢献

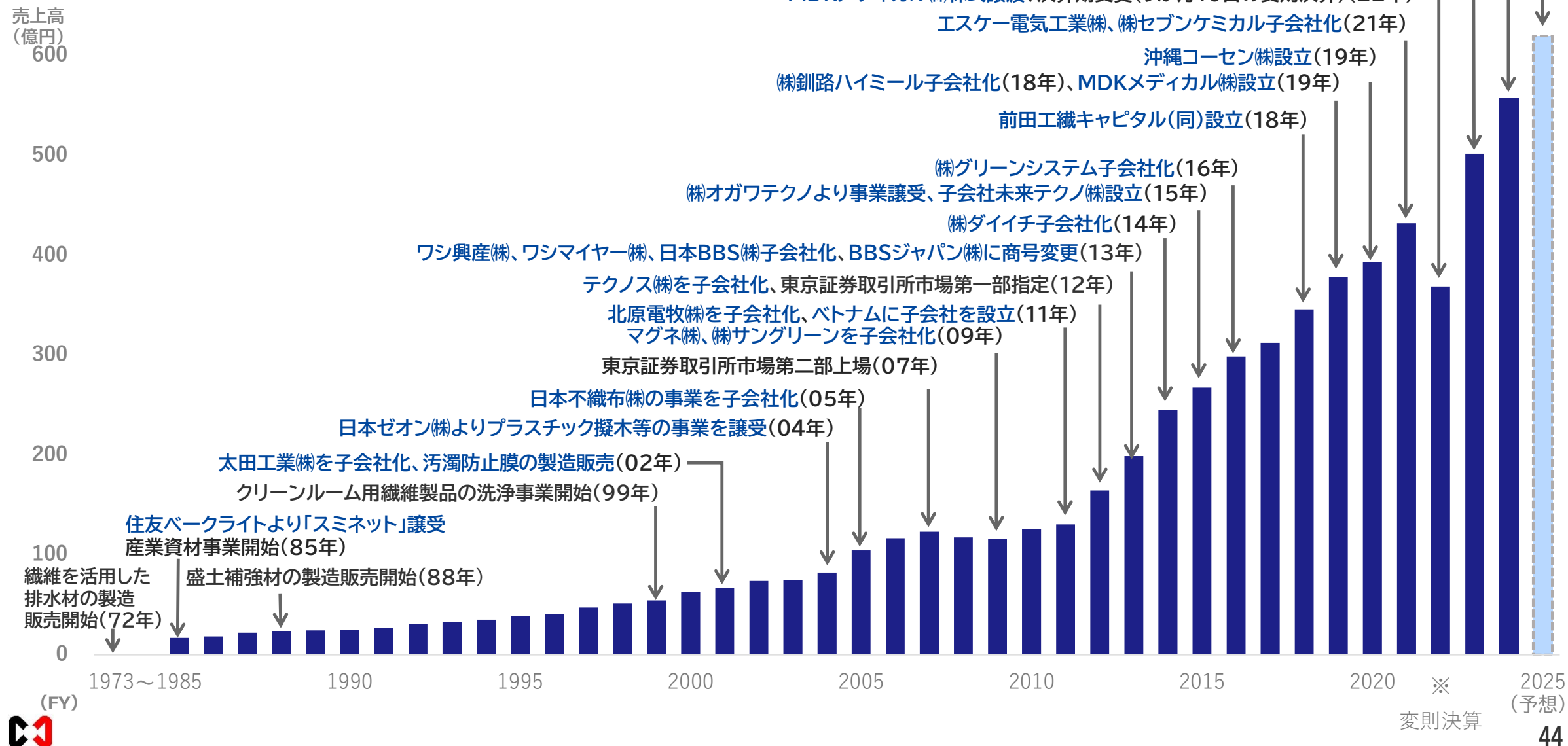
3 Law コンプライアンス・
法令順守・環境保全

4 Quality 品質・信頼性

5 Delivery 納期厳守

6 Cost コスト削減

事業沿革と売上高推移



ネットワーク(国内)

前田工織(単体) 事業所:14拠点/工場:5ヶ所

福井県

福井本社・本社工場
丸岡工場
坂井工場

未来コーセン
本社・福井工場
武生工場

北陸(福井除く)

新潟営業所
金沢営業所

BBSジャパン
本社・高岡工場
四日市工場

未来コーセン(株)
金沢工場

中国・四国

広島支店
岡山事務所
四国支店

前田工織産資
大竹事業所

九州・沖縄

福岡支店
鹿児島事務所

沖縄コーセン

中部・近畿

名古屋支店
大阪支店
西宮工場
能登川工場
犀工房 本社

東北

仙台支店
盛岡営業所

未来テクノ 水沢工場・胆沢工場
未来のアグリ 福島本社・瀬上工場

関東

東京本社

前田工織産資
本社
埼玉事業所

未来テクノ 東京本社

セブンケミカル
本社
埼玉工場

BBSジャパン 東京本社
前田工織キャピタル合同会社 東京本社

北海道

札幌支店

未来のアグリ
札幌本社
千歳工場

釧路ハイミール 本社

● 事業所
■ 工場

ネットワーク(海外)



本資料お取り扱い上のご注意

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予想は本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご了承ください。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

前田工織株式会社 経営管理本部

TEL:0776-51-9577 / URL:<https://www.maedakosen.jp>